

ID:	=患者情報!B1		(FOLFIRI +ラムシルマ [®]) 療法 【末梢静脈Ver.】				施行日	クール
患者氏名	=患者情報!B2 殿						入院/外来	入力日
年齢性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7						
疾患名				開始日	年	月	日	
クール	2週毎			診療科				
	備考			医師名				

注意事項: 緊急を要しむ無くCVポート埋め込み術が間に合わない場合のみ適応とする。

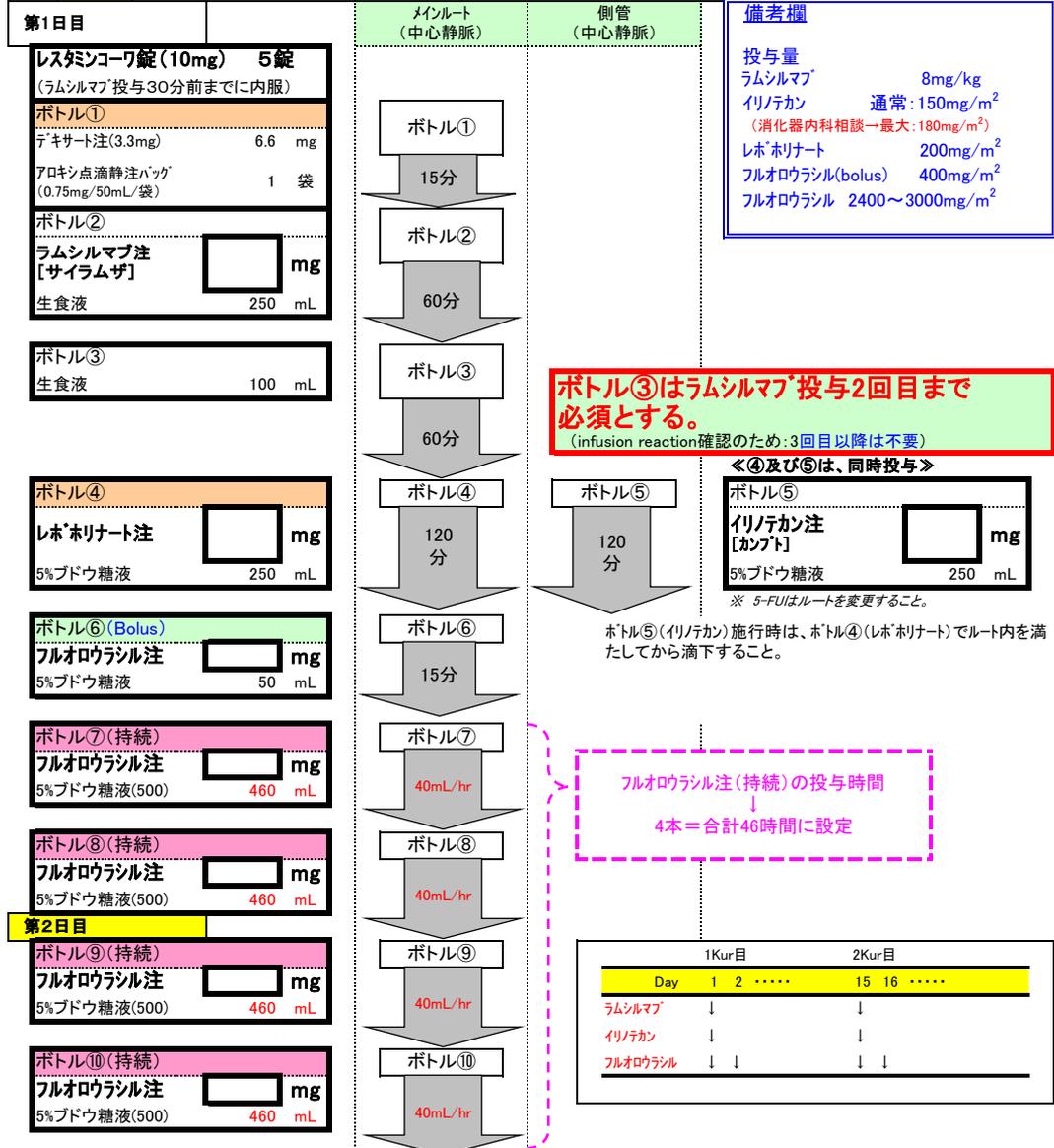
重要 B型肝炎の再活性化 (de novo B型肝炎) 対策として、右記の検査が未実施の場合は、**全例スクリーニング対象**となります。化学療法開始前^{or}初回投与時に測定して下さい。
 HBs抗原
 HBs抗体
 HBc抗体
※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。

身長	cm	体重	kg	体表面積	0.00	m ²	外来加算	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 対象外
----	----	----	----	------	------	----------------	------	---

CPT-11の通常用量は150mg/m²です。
 180mg/m²での用量設定を行う場合は、必ず
 ①消化器内科医へコンサルトし、②UGT1A1遺伝子多型の検査をお願いします。

サイラムザ注は当院未採用薬のため、「緊急医薬品使用届」の提出が別途必要です。 済

副作用	処置
高血圧 症候性のグレード2、又はグレード3以上	降圧剤による治療を行い、血圧がコントロールできるようになるまで休薬 降圧剤による治療を行ってもコントロールできない場合には投与中止
蛋白尿 1日尿蛋白量2g以上	初回発現時: 1日尿蛋白量2g未満に低下するまで休薬【再開する場合】→ 6mg/kg に減量 2回目以降の発現時: 1日尿蛋白量2g未満に低下するまで休薬【再開の場合】→ 5mg/kg に減量
1日尿蛋白量3g以上、又はネフローゼ症候群を発現	投与中止



Day 2 & 3 テキサ[®]ロン錠 (4mg) 2錠/2x (朝・昼食後)

注意事項など	確認者	監査者